

2014 年 アメリカ研究センター活動報告

【主催】

アメリカ研究センター主催

外国語学部，大学院国際地域文化研究科，名古屋アメリカ研究会共催講演会

日 時：2014 年 5 月 24 日（土）13：30～17：30

場 所：J 棟 1 階 特別合同研究室（P ルーム）

テーマ：市民憲法とトンキン湾事件 50 周年にちなんで
—『人種』差別撤廃とベトナム戦争の『アメリカ化』を考える—

報告者：Peter Jeffrey Kuznick 氏（Professor, American University）

演 題：The U.S. Invasion of Vietnam: A Tragic Mistake or Imperial Expansion Run Amuck?

報告者：藤本 博氏（南山大学外国語学部教授）

演 題：Legacy of Tonkin Gulf —“American War” in Vietnam—

報告者：川島 正樹氏（南山大学外国語学部教授）

演 題：Historical Significance of the Civil Rights Act and the 1960's



Peter Jeffrey Kuznick 氏

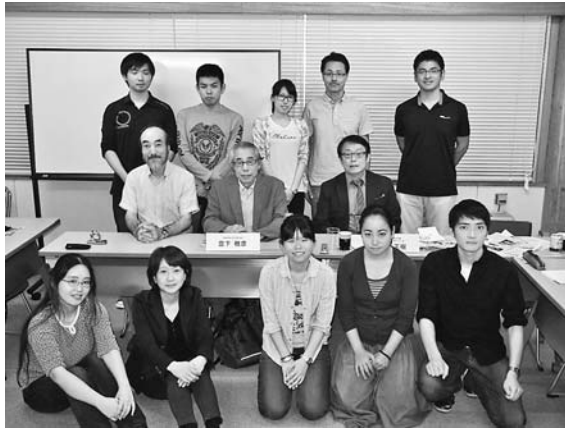


記念撮影

アメリカ研究センター主催，地域研究センター共同研究共催講演会

日 時：2014 年 9 月 25 日（木）17：00～19：00

場 所：L 棟 909 会議室
報告者：豊下 栢彦氏（元関西学院大学法学部教授）
演 題：昭和天皇と「戦後レジーム」の形成



記念撮影

南山大学「国連アカデミック・インパクト」関連事業
アメリカ研究センター，地域研究センター共同研究主催
ラテンアメリカ研究センター共催講演会

日 時：2014 年 11 月 29 日（土）10：30～12：00（午前）13：30～17：30
（午後）

場 所：L 棟 910 会議室
テーマ：戦争の記憶，スペインと沖縄
午前の部

発 表：英米学科 川島ゼミ 3 年生

批評者：富山 一郎氏（同志社大学グローバルスタディーズ研究科教授）

内 容：アメリカが日米戦争を“Good War”と呼ぶのは妥当か？—日本人として沖縄戦を通じて考える

午後の部

報告者：川成 洋氏（法政大学名誉教授）

演 題：内戦後の「国際旅団」の運動について

報告者：富山 一郎氏（同志社大学グローバルスタディーズ研究科教授）

演 題：沖縄戦を想起するということ—記憶と病の間

アメリカ研究センター主催シンポジウム

日 時：2014 年 12 月 6 日（土）13：30～17：30

場 所：J 棟 1 階 特別合同研究室（P ルーム）

テーマ：憲法改正と集団的自衛権をめぐって
—日米比較研究と日米関係の展望—

報告者：辻 雄一郎氏（筑波大学人文社会系准教授）

演 題：日本国憲法改正をめぐる最近の議論について—米国憲法からの比較検討 2014—

報告者：菅 英輝氏（京都外国語大学外国語学部客員教授）

演 題：アメリカの世界戦略の変遷と集団的自衛権をめぐる論議—安保再定義の歴史—

コメンテーター：倉持 孝司氏（南山大学法学部教授）

【地域研究センター共同研究主催】

地域研究センター共同研究主催「『記憶』の共有をめざして」第5回シンポジウム

アメリカ研究センター講演会，南山大学国際地域文化研究科 創立10周年記念行事

日 時：2014年3月23日（日）14：00～16：30

場 所：D棟B1階 DB1会議室

報告者：五百旗頭 真氏（熊本県立大学理事長，公益財団法人ひょうご震災21世紀研究機構理事長，前防衛大学校長）

演 題：日米戦争と戦後日米関係



五百旗頭 真氏



記念撮影

地域研究センター共同研究主催，アメリカ研究センター共催「『記憶』の共有をめざして」第6回シンポジウム

日 時：2014年10月11日（日）14：00～17：00

場 所：J棟1階 特別合同研究室（Pルーム）

テーマ：アジアでの和解を目指して（その2）—第二次世界大戦終結70周年を前に

報告者：中野 涼子氏（シンガポール国立大学助教授，南山大学社会倫理研究所非常勤研究員）

演 題：多民族都市国家シンガポールにおける「日本占領期」の記憶の忘却と再生産

報告者：Ve-Yin Tee 氏（南山大学外国語学部英米学科講師）

演 題：The Unauthorized History of the Japanese Occupation



中野 涼子氏（左），Ve-Yin Tee 氏（右）



記念撮影

【名古屋アメリカ研究会例会】

4 月例会，2014 年度総会

日 時：2014 年 4 月 19 日（土）13：30～17：30

場 所：第 1 研究棟 4 階 415 会議室

報告者：真崎 翔氏（名古屋大学大学院生）

演 題：硫黄島戦没者遺骨収集事業の変遷にみる日米関係

評 者：金 光旭氏（岐阜経済大学兼任講師）

書 籍：ミラン・スボリック『独裁的支配の政治』

(Milan W. Svoblik, *The Politics of Authoritarian Rule*, New York: Cambridge University Press, 2012)

7 月例会

日 時：2014 年 7 月 12 日（土）13：30～17：30

場 所：第 1 研究棟 4 階 415 会議室

報告者：塚本 江美氏（南山大学大学院生）

演 題：アメリカ北部都市における住宅隔離の歴史と持続するカラーライン：ミルウォーキー，ニューヨーク，シカゴ，デトロイトを事例に

報告者：中村 仁美氏（南山大学大学院生）

演 題：米国歴史教科書から見る太平洋戦争末期の記憶の変遷：テキサス州採択の教科書を事例に

11 月例会

日 時：2014 年 11 月 22 日（土）13：30～17：30

場 所：第 1 研究棟 4 階 415 会議室

報告者：北田 依利氏（東京大学大学院生）

演 題：アメリカ研究における地名研究の射程：ニューヨーク市の道
の名付けを事例に

報告者：賀茂 道子氏（名古屋大学大学院生）

演 題：ウォー・ギルト・プログラム，その本質と政治性

12 月例会

日 時：2014 年 12 月 20 日（土）13：30～17：30

場 所：J 棟 1 階 特別合同研究室（P ルーム）

報告者：地村 みゆき氏（同志社大学大学院生）

演 題：20 世紀初頭における先住民寄宿学校教育に見られるアメリカ・インディアン “survivance”：ウィネベゴ・インディアン
教師，エンジェル・デコラの活動を中心に

評 者：柳澤 幾美氏（名古屋外国語大学非常勤講師）

平田 雅己氏（名古屋市立大学准教授）

書 籍：和田 光弘『大学で学ぶアメリカ史』
（ミネルヴァ書房，2014 年）